

「2017年度冬版L2-Tech水準表（素案）」に対する御意見の概要と御意見に対する回答

資料7

※御意見の全体像が分かるように、代表的なものを抽出し整理しております。

※意見の概要に記載された内容は、基本的にいただいた御意見から抜粋（または、要約）したのですが、明らかな誤字や変換ミスについては修正しております。

#	L2-TechリストNo.	設備・機器等の名称	カテゴリ	御意見の概要	御意見に対する回答
1	L-000373	熱媒ボイラ	水準の妥当性	カタログ等のWEBページだけでなく、「図面」や「仕様表」に記載がある場合も水準として採用いただきたい。	性能値がカタログだけでなく、試験結果報告書等で確認できた場合もL2-Tech水準として設定しております。
2	L-000382	LED照明器具	水準の妥当性	水準が「-」（ハイフン）となっている箇所について、水準となり得る値があるので設定すべき。	該当製品の性能、及び現在も販売されていることがカタログ等で確認できた場合に、L2-Tech水準を設定しました。
3	-	-	水準の妥当性	L2-Tech水準の値が存在しないと思われる箇所について、設定しなおしていただきたい。	該当製品の性能、及び現在も販売されていることがカタログ等で確認できた場合に、L2-Tech水準を設定しました。
4	L-000355	吸着式冷凍機	性能測定単位の妥当性	性能測定単位はCOPとなっているが、水準値は電力COPの値を取得しているうえ、計算方法も電力COPの式であるため、性能測定単位を電力COPに変更していただきたい。	業界団体に確認が取れたため性能測定単位を変更するが、システムの都合上2018年度夏版水準表に反映いたします。調査及び業界団体への確認等進めてまいります。ただ、試験条件および計算方法に注意書きを記載いたします。
5	-	-	I/Eの拡充	水準表に掲載されていない設備・機器等を追加したい。	2017年度冬版L2-Tech水準表への反映に向けて検討しましたが、本御意見については、別途情報の御提供のお願いや調査及び業界団体への確認等が必要と判断いたしました。調査及び業界団体への確認等進めてまいります。来年度のL2-Techリスト及び水準表に掲載されない設備・機器等の提案募集にて、必要情報の御提供と併せ、御提案頂ければ幸いです。